

## 「熱い心」 ～日本一熱く、絆強き学校への道～



## あいさつは魔法の力！～魔法の言葉で学校をうめつくせ！～

「日本一熱く、絆強き学校」になるためには、日本一のレベルで気持ち良く響き合うあいさつでなければならない。では、日本一のあいさつとはどんなものだろうか？4月から毎朝みんなに「おはよう」と声をかけているけど、約50%の人がさわやかな大きな声で「おはようございま～す」と返事を返してくれる。(しかもその大半は最高の笑顔付きで！)本当にうれしいね～。約40%の人が少しおさえ気味の声で。(でも、その半分は気持ちの良い会釈付きで！)そして、約10%の人たちはなかなか聞こえない声で…だね。(うち2人はほぼ返さない)今はこんな様子かな～。(地域からはとても良くなったと評判)

- ㊦…あいての目をみて
- ㊧…いつでも(誰にでも)
- ㊨…さきに(さわやかに)
- ㊩…つづける

ちょっとダリィな～と思っている人、「もう一人の自分」を呼び起こして、思い切って声を出してみようや。誰にでも、「ダリィな～」とは反対の「もう一人の自分」が自分の中に必ず存在しているんだ。大きな声は苦手な人、ちょっと勇気がいるけれど、思い切って声を出してみようや。**あいさつは魔法の力！一人の勇気がみんなを変える。一人の元気が学校を変えるんだ。**そして、お世話になったら「ありがとう」と心をこめて。迷惑かけたら「すみませんでした」と次からの決意をこめて。きつそうな仲間には「大丈夫？」と本気の関り。こんな魔法の言葉で、名門・一中をうめつくしていこう。**あいさつは魔法の力！一人ひとりの力が学校を変えていく。**さあ、思い切って声を出していこう！日本一になるには、この魔法の力が絶対に欠かせない！

## 頑張ってますー中生！



6月に行われた県バレーボール選手権では、バレー部がベスト16！現在練習している攻撃の手ごたえと県総体への課題をきっちり感じたナイスゲームでした。吹奏楽部からは31名が、東京佼成ウインドオーケストラのレッスンに参加。大分公演のステージでは、10名が一緒に2曲を演奏しました。また、硬式野球のリトルシニア日本選手権九州予選大会で、一中生が活躍する大分南リトルシニアが見事2連覇、全国大会へ。さらに最優秀選手賞を黒木日向くん、優秀選手賞を樋口魁真くんが受賞。素晴らしい。サッカーでは、Jリーグ・アカデミープレーヤー(U-13)に木許太賀くんが招集されました。すごい。また、大分県少年の船に副班長として下川千尋さんが参加。第15回本屋大賞受賞の辻村深月さんを講師に招く企画に応募するために、尾野千花・江口緋那・野中宥七・丸木萌絵さんが色紙作成に挑戦。当選するといいいね～。FMラジオには、2年生の田中絢翔・工藤優也・稲垣一心・軸丸裕輝・福川航太くん、3年生の松下穂乃花・松井優佳さんの2グループが挑戦決定。頑張れよ。こういう「やってみたい」の熱い心で、どんどん挑戦する一中生が素晴らしいね。さあ、そして昨日県総体の抽選が行われ、組み合わせが決定。いよいよ本番だね～。「**神様の5cm**」を引き寄せる自分であれ！暑さに負けず、気合を入れて1学期を締めくくれ～！

夏

より  
熱ければ  
涼し